

2013年 8月 12日

51st FISMA TOKYO (東京ファッション産業機器展)に出展

2013年 9月 19日(木) ~ 20日(金)
東京ビッグサイト 西3ホール

ペガサスミシン製造株式会社(本社:大阪市福島区、代表取締役社長:清水盛明)は来る9月19日(木)~20日(金)の2日間、東京ビッグサイトにて開催されます「51st FISMA TOKYO」に出展いたします。



51st FISMA TOKYO のペガサスブースでは、昨年の JIAM 2012 で発表し注目を浴びた GX シリーズ、W3000P シリーズなどの最新鋭機種を中心に展示・実演いたします。

また、最新の工場支援ツール見える化システムソフトウェア DPA(デジタル作業分析システム)に加え、新発売の WPC(ワイヤレス工程進捗管理システム)のデモンストレーションもおこないます。高品質なものづくりを実践し続ける国内ユーザー様にご満足いただけるものと期待しております。

51st FISMA TOKYO の出展概要は別紙の通りです。

《 51st FISMA TOKYO 出展概要 》

- 会 期 2013年9月19日(木)～20日(金)
 10:00～17:00
- 会 場 東京ビッグサイト 西3ホール
 主 催: 東京都ミシン商工業協同組合
 共 催: 東京都
- ペガサスブース K-13
- 展示概要 4機種、および工場支援ツール 見える化システムソフトウェア(2種)

■ハイライト機種

NEW! ● GX シリーズ [写真添付]

ドライヘッドタイプ オーバーロックミシン/安全縫いミシン

- ・ 最高回転数 7,000 sti/min ※使用条件により異なります。
- ・ 最新のグリース潤滑テクノロジーを「針棒機構」と「上ルーパー機構」に採用し、ドライヘッド化を実現。
- ・ ペガサス独自のドライヘッドシステムで、ミシン本体からの油飛びを極限まで抑え、大切な縫製品を油污れから守ります。



GX5214-03/333-2x4

NEW! ● W3500P シリーズ [写真添付]

オイルバリアタイプ 2、3本針フラットベッド型偏平縫いミシン

- ・ 各所に新開発のオイルシールを装備することで、絶大なオイルバリア効果を発揮。油漏れ・油飛びのトラブルを防止します。
- ・ ミシン稼動中はもちろん、ミシンが稼動していない夜間でも、針棒等から微量に出る油をブロックします。
- ・ 脱着式下糸繰りを採用。万が一のトラブルでもメンテナンスが簡単です。
- ・ 「タイトな縫い目」と「ソフトな縫い目」がカンタンに切り替え可能。極薄物から厚物まで多種多様な縫製アイテムに対応できます。



W3562P-01Gx356BS

● 工場支援ツール 見える化システムソフトウェア

NEW!



- ・ **WPC** (ワイヤレス工程進捗管理システム)は、各作業者・各ラインの生産状況をタイムリーに管理し、目標に対する「進捗状況」と、「生産効率」「予測出来高」などが一目瞭然。状況対応の迅速化と生産現場の活性化を推進する、進捗管理サポートツールです。



- ・ **DPA** (デジタル作業分析システム)は、デジタル動画を活用し、「技術の伝承(新人教育)」や「動作分析」「作業改善」「工程の標準化」「生産シミュレーション」など、「見える化」の推進により技術を具体化できる、生産改善サポートツールです。

※都合により出展機種が変更されることがありますので、予めご了承ください。

【お問い合わせ先】

リリースに関して： ペガサスミシン製造株式会社 管理本部 総務部 / TEL:06-6451-1351
製品に関して : ペガサスミシン製造株式会社 顧客本部 販売部 / TEL:06-6458-4739